EPISODE
6-4
― クルルマ・メタル ―

▼ Surgeon

Markus　Valérie

▼ Data

[患　部]	犬外皮
[バイタル]	10(10)
[手術時間]	5:00:00

腹部に銃撃を受けたドーベルマン(イヌ)の手術を行なう。体内に埋まったショットガン弾を1つ1つ摘出することが目的だ。

▼ Notes

The patient's Life is in your hands

1. カウンターショックで心拍を復活させる
2. 1回目の心細動が発生するまで③～⑥の手順を進める(心細動→P31)
3. 右側に発生している血溜まり×3を吸引(散弾摘出→P28)
4. 刺さっている弾×3を回収して　弾痕の血溜まり×3を吸引(散弾摘出→P28)
5. 追加トレイの人工膜を弾痕×3に乗せて人工膜をまとめて定着させる(弾痕処置→P28)
6. 左側にある血溜まりの左右に発生する出血×2を治療(出血→P24)
7. 心細動が発生。心停止になった場合はカウンターショックで心拍を復活させる(心細動→P31)
8. 次の心細動が発生するまでに⑨～⑬の手順を進める(心細動→P31)
9. 中央にある血溜まり×2のみを吸引(散弾摘出→P28)
10. ガイドラインに沿って弾痕×2を切開し、血溜まり×2を吸引(散弾摘出→P28)
11. 刺さっている弾×2を回収し、弾痕の血溜まり×2を吸引(散弾摘出→P28)
12. 追加トレイの人工膜を弾痕×2に乗せて人工膜をまとめて定着させる(弾痕処置→P28)
13. 血溜まりと血溜まりの間に発生する出血を治療(出血→P24)
14. 心細動が発生。心停止になった場合はカウンターショックで心拍を復活させる(心細動→P31)
15. 次の心細動が発生するまでに⑯～⑰の手順を進める(心細動→P31)
16. 残った血溜まり×2を⑨～⑫の手順で処置(散弾摘出→P28、弾痕処置→P28)
17. 右側に発生する出血を治療(出血→P24)
18. 心細動が発生。心停止になった場合はカウンターショックで心拍を復活させる(心細動→P31)
19. 次の心細動が発生するまでに⑳～㉒の手順を進める(心細動→P31)
20. バイタルを40ぐらいまで回復する(バイタル回復→P23)
21. 内出血×4の場所を特定し、患部をまとめて切開(内出血→P29)
22. 内出血の血溜まり×4を吸引し、吸引した順番で切開口×4を縫合(内出血→P29)
23. カウンターショックで心拍を復活させる(心細動→P31)

The patient is saved

①
開始直後の最大バイタル値は10だが、カウンターショック後に心拍が安定すれば最大で75まで復活させられる。

㉓
心拍を復活させると手術終了　バイタルの回復はできないので、VITALS BOUNSの得点は稼げない。

SPECIAL BONUS

SPECIAL BONUS 獲得条件	Easy	Normal	Hard	倍率
Miss 判定無し				1.3
○○秒以上残して手術終了 ※	120	180	200	1.2
MAX CHAIN ○○○以上	40	50	60	1.2
カウンターショックの回数○○回以下	12	9	8	1.3

※分表示ではそれぞれ、Easy2:00　Normal3:00　Hard3:20

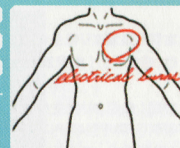
OPERATION RANK

ランク	Easy	Normal	Hard
C	0 ～ 2699	0 ～ 3399	0 ～ 4799
B	2700 ～ 2799	3400 ～ 3799	4800 ～ 5099
A	2800 ～ 2999	3800 ～ 4099	5100 ～ 5399
S	3000 ～	4100 ～	5400 ～ 5599
XS	―	―	5600 ～

EPISODE
6-5
― 戦火 ―

▼ Surgeon

▼ Data

[患　部]	火傷外膚
[バイタル]	10(10)
[手術時間]	10:00:00

ゲリラとの戦いで負傷した5人の兵士を連続で治療する。残り時間によって治療する負傷兵の人数が3～5人に変わる。

▼ Notes

electrical burns

◎ 患者のバイタル値と連続執刀クリア目標タイム

◇1人目/火傷皮膚/10(10)/残り7:54:00(2分6秒で処置)
◇2人目/小腸/45(65)/残り6:43:00(1分11秒で処置)
◇3人目/左肺/55(80)/残り5:10:00(1分33秒で処置)
◇4人目/脾臓、肋骨/30(65)/残り3:51:00(1分19秒で処置)
◇5人目/心臓/50(65)/残り3:14:00(1分37秒で処置)

The patient's Life is in your hands

1. **1人目の患者**
   カウンターショックで心拍を復活させ、バイタルを回復(バイタル回復→P23)
2. 培養液(黄色の液体)を患者の右上半身に投与し、移植用皮膚を切り取る(移植皮膚→P32)
3. 重度の火傷(黒く変色した火傷)は移植皮膚を乗せるまえに除去する(重度の火傷→P32)
4. 火傷の血溜まりを吸引し、移植皮膚を火傷部分に4枚乗せて定着させる(火傷→P32)
5. バイタルが低下したら回復(バイタル回復→P23)
6. ②～⑤を繰り返し、胸部にある火傷を処置(移植皮膚→P32、火傷→P32、重度の火傷→P32)
7. 術野を下に移動させ　腹部にある火傷を②～⑤の手順で処置(移植皮膚→P32、火傷→P32、重度の火傷→P32)
8. **2人目の患者**
   右図(血溜まり発生位置)の血溜まりⒶ、Ⓑ、Ⓒを吸引(弾痕処置→P28)
9. 追加トレイの人工膜を弾痕に乗せて定着させる(弾痕処置→P28)
10. ⑧、⑨の手順で右図(血溜まり発生位置1)の血溜まりⒹ、Ⓔ、Ⓕの血溜まりを処置(弾痕処置→P28)
11. 右図(血溜まり発生位置1)の血溜まりⒼ、Ⓗを吸引し、弾痕を切開する(散弾除去→P28)
12. 切開した弾痕の血溜まりを吸引し、弾を回収(散弾除去→P28)
13. ⑧、⑨の手順で弾痕の血溜まりを処置(弾痕処置→P28)
14. 腹部を消毒して切開(切開→P24)

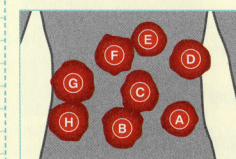
①
カウンターショックでバイタルの上限が65まで増える。安全に進めるなら次の手順に進むまえに回復しておこう。

②
移植用皮膚は、8枚分をまとめて作るといい。配置場所を間違えやすければ左下も切って9枚作ろう。

③-1
初期段階から黒く変色している皮膚がいくつかあるが、火傷を一定時間放置した場合も黒く変色した皮膚になる。

③-2
黒く変色した皮膚の上に血溜まりが発生した場合、先に血溜まりを吸引しないと切り離せないので注意したい。

④
血溜まりを吸引しても、すぐにまた血溜まりが再発することもある。移植皮膚は素早く4枚乗せて定着させたい。

■ 血溜まり発生位置1

左図の記号は、チャート表の番号と対応しており、Ⓐ～Ⓕの血溜まりの下には弾痕が、ⒼとⒽの下には散弾が埋まっている。